

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／その他資産（商品先物）／特殊型（その他（指数連動債券型））	
信 託 期 間	信託期間は2013年12月3日から無期限です。	
運 用 方 針	主として、グローバル・コモディティ（米ドル建て）マザーファンドの受益証券に投資し、世界の様々な商品（コモディティ）市況を捉えることを目的に、ブルームバーグ商品指数（円換算ベース）と概ね連動する投資成果をめざして運用を行います。	
主要運用対象	SMTAMコモディティ・オープン	下記のマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	グローバル・コモディティ（米ドル建て）マザーファンド	ブルームバーグ商品指数の騰落率に償還価格が概ね連動する米ドル建て債券を主要投資対象とします。
組 入 制 限	SMTAMコモディティ・オープン	外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	グローバル・コモディティ（米ドル建て）マザーファンド	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分 配 方 針	年2回、毎決算時に委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して分配金額を決定します。ただし、分配を行わないことがあります。 分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益及び売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。	

SMTAMコモディティ・オープン

運 用 報 告 書（全 体 版）

第26期（決算日 2026年8月17日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。
さて、当ファンドはこのたび上記の決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をご報告申しあげます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申しあげます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

〒105-0011 東京都港区芝公園一丁目1番1号

ホームページ <https://www.smtam.jp/>

- 口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
■当運用報告書についてのお問い合わせ
フリーダイヤル：0120-668001
（受付時間は営業日の午前9時～午後5時です。）

【本運用報告書の記載について】

- ・基準価額および税込分配金は1万口当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			参 考 指 数		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 率 比	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率		期 中 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
第22期(2024年8月19日)	12,175	0	1.2	11,105	△2.0	97.3	—	2,188
第23期(2025年2月17日)	13,801	0	13.4	12,616	13.6	97.9	—	2,724
第24期(2025年8月18日)	13,058	0	△5.4	11,613	△8.0	97.6	—	2,764
第25期(2026年2月17日)	15,704	0	20.3	14,113	21.5	97.6	—	3,541
第26期(2026年8月17日)	18,036	0	14.8	16,896	19.7	97.3	—	4,359

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。
(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
(注3) 債券先物比率は「買建比率－売建比率」です。

当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数	債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 率 比
	騰 落 率	騰 落 率			
(当 期 首) 2026年2月17日	円 15,704	% —	14,113	% 97.6	% —
2月末	16,310	3.9	14,699	4.2	97.2
3月末	17,666	12.5	16,930	20.0	97.7
4月末	18,135	15.5	17,360	23.0	97.2
5月末	18,080	15.1	17,027	20.6	97.2
6月末	16,954	8.0	15,612	10.6	97.1
7月末	17,723	12.9	16,656	18.0	97.1
(当 期 末) 2026年8月17日	18,036	14.8	16,896	19.7	97.3

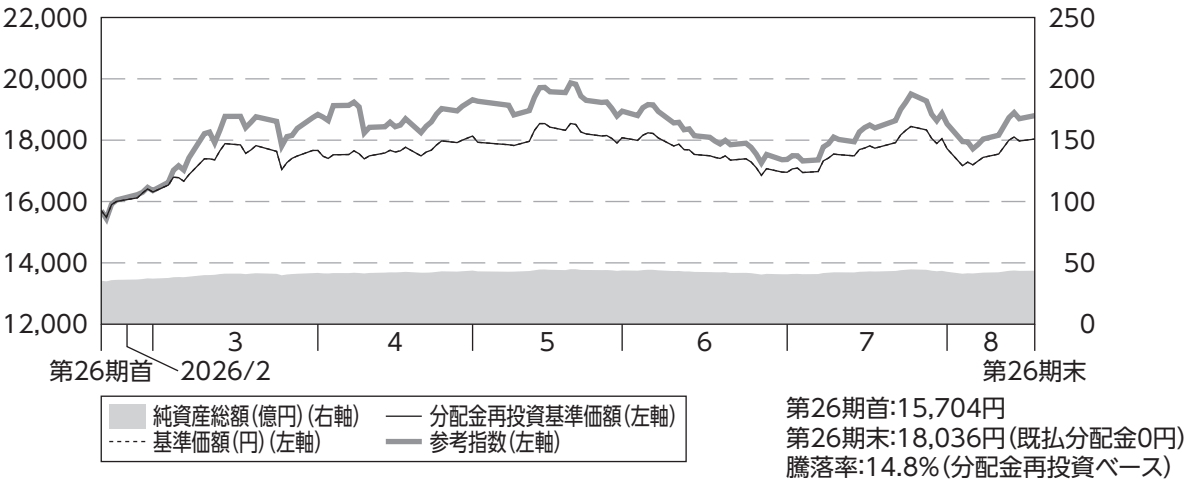
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
(注3) 債券先物比率は「買建比率－売建比率」です。

参考指数は、ブルームバーグ商品指数（円換算ベース）です。
ブルームバーグ商品指数は、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピー（Bloomberg Finance L.P.）及び、その関係会社とUBSセキュリティーズ・エル・エル・シー（UBS Securities LLC）の共同商品で、現物商品の先物契約により構成され、商品市場全体の値動きを表します。
「円換算ベース」は、米ドルベース指数をもとに、当社が独自に円換算した指数です。

ブルームバーグ商品指数（Bloomberg Commodity IndexSM）及び「ブルームバーグ（Bloomberg[®]）」は、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピー（Bloomberg Finance L.P.）及び、その関係会社（以下「ブルームバーグ」と総称します。）のサービスマークであり、当社による一定の目的での利用のためにライセンスされています。ブルームバーグ商品指数（Bloomberg Commodity IndexSM）は、ブルームバーグとUBSセキュリティーズ・エル・エル・シー（UBS Securities LLC）の間の契約に従ってブルームバーグが算出し、配信し、販売するものです。ブルームバーグ、ならびにUBSセキュリティーズ・エル・エル・シー及びその関係会社（以下「UBS」と総称します。）のいずれも、当社の関係会社ではなく、ブルームバーグ及びUBSは、当ファンドを承認し、是認し、レビューし又は推奨するものではありません。ブルームバーグ及びUBSのいずれも、ブルームバーグ商品指数（Bloomberg Commodity IndexSM）に関連するいかなるデータ又は情報の適時性、正確性又は完全性も保証するものではありません。設定日を10,000として指数化したものを掲載しています。

当期中の運用経過と今後の運用方針

基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額及び参考指数は、2026年2月17日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

当ファンドの基準価額は、ブルームバーグ商品指数(円換算ベース)が上昇したことから、前期末比で上昇しました。

投資環境

商品市場は、米国とイランをめぐる軍事衝突が続く中で、原油輸送の要衝であるホルムズ海峡が実質的に閉鎖状態となったことなどをを受けて供給懸念が強まり、原油市場を中心に大きく上昇しました。2026年6月には両国による戦闘終結に向けた覚書への合意を受けて供給不安が後退し下落に転じる場面がありましたが、その後も攻撃が続くなど先行き不透明感が強まる中で、通期では上昇しました。

外国為替市場は、中東情勢の緊迫化によるエネルギー価格の上昇や、2026年6月のFOMC（米連邦公開市場委員会）がタカ派的な内容となったことなどをを受けて、円安・米ドル高が進行しました。同年7月末の日米当局の協調介入により相場は一時反転しましたが、通期では円安・米ドル高となりました。

当ファンドのポートフォリオ

「グローバル・コモディティ(米ドル建て) マザーファンド」受益証券を高位に組み入れる運用を行いました。

【「グローバル・コモディティ(米ドル建て) マザーファンド」の運用経過】

ブルームバーグ商品指数(円換算ベース)に概ね連動する投資成果を目標として、償還価格がブルームバーグ商品指数の騰落率と概ね連動する米ドル建て債券の組み入れを高位に保つ運用を行いました。

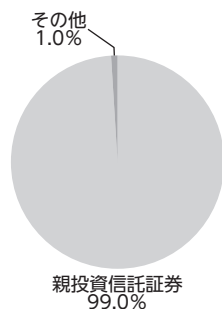
当ファンドの組入資産の内容

○組入ファンド

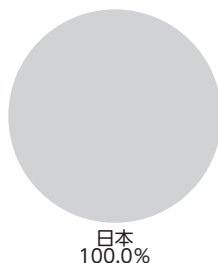
	当期末
	2026年8月17日
グローバル・コモディティ(米ドル建て) マザーファンド	99.0%
その他	1.0%
組入ファンド数	1

(注)組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

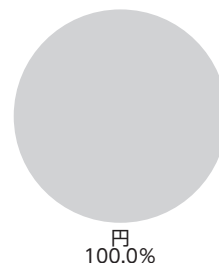
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分

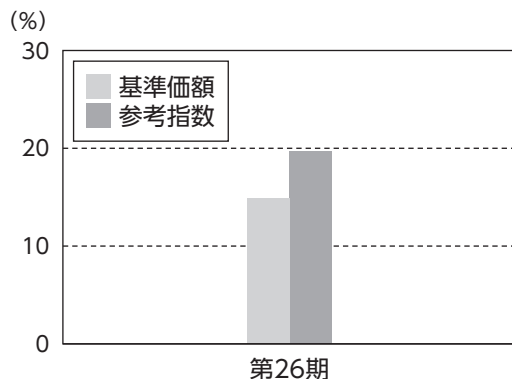


(注)資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。
 その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額(分配金込み)と参考指数の騰落率の対比です。



分配金

基準価額水準、市況動向等を考慮して、収益分配は見送りとさせていただきます。

なお、収益分配に充てず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

(1万口当たり・税引前)

項目		第26期
		2026年2月18日～2026年8月17日
当期分配金	(円)	—
(対基準価額比率)	(%)	(—)
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	8,035

(注1)「当期の収益」及び「当期の収益以外」は、円未満を切り捨てて表示していることから、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2)当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3)―印は該当がないことを示します。

今後の運用方針

グローバル・コモディティ(米ドル建て) マザーファンドの受益証券への投資を通じて、ブルームバーグ商品指数の騰落率に償還価格が概ね連動する米ドル建て債券に投資し、ブルームバーグ商品指数(円換算ベース)と概ね連動する投資成果をめざして運用を行います。

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2026年2月18日～2026年8月17日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	81円	0.464%	(a) 信託報酬＝〔期中の平均基準価額〕×信託報酬率 期中の平均基準価額は17,478円です。 信託報酬に係る消費税は当(作成)期末の税率を採用しています。 委託した資金の運用、基準価額の計算、開示資料作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(投信会社)	(38)	(0.218)	(b) 売買委託手数料＝ $\frac{〔期中の売買委託手数料〕}{〔期中の平均受益権口数〕} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(販売会社)	(38)	(0.218)	
(受託会社)	(5)	(0.027)	
(b) 売買委託手数料	－	－	
(株式)	(－)	(－)	
(新株予約権証券)	(－)	(－)	(c) 有価証券取引税＝ $\frac{〔期中の有価証券取引税〕}{〔期中の平均受益権口数〕} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(オプション証券等)	(－)	(－)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(－)	(－)	
(投資信託証券)	(－)	(－)	
(商品)	(－)	(－)	
(先物・オプション)	(－)	(－)	
(c) 有価証券取引税	－	－	
(株式)	(－)	(－)	(d) その他費用＝ $\frac{〔期中のその他費用〕}{〔期中の平均受益権口数〕} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他諸費用
(新株予約権証券)	(－)	(－)	
(オプション証券等)	(－)	(－)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(－)	(－)	
(公社債)	(－)	(－)	
(投資信託証券)	(－)	(－)	
(d) その他費用	2	0.013	
(保管費用)	(2)	(0.010)	(d) その他費用＝ $\frac{〔期中のその他費用〕}{〔期中の平均受益権口数〕} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他諸費用
(監査費用)	(0)	(0.003)	
(その他)	(－)	(－)	
合計	83	0.477	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

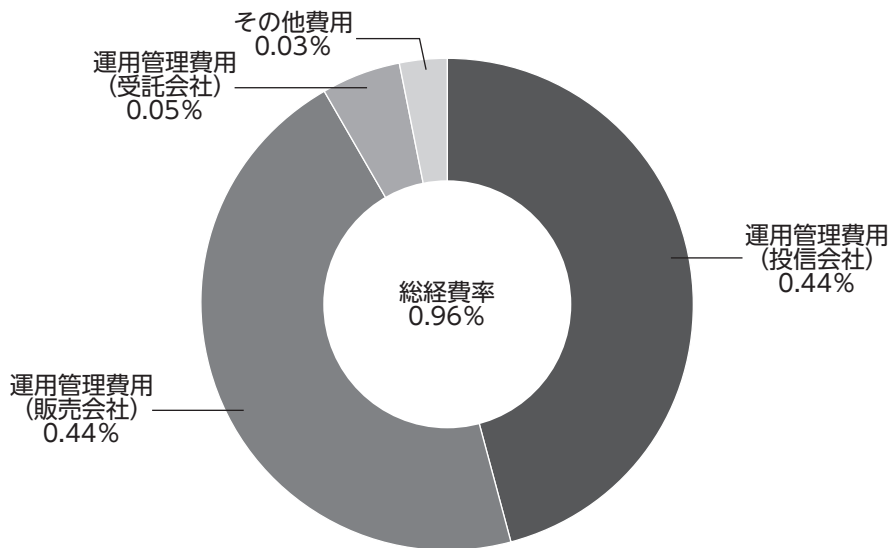
(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

<参考情報>

総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は0.96%です。



(注1) 各費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 実質的に投資対象とする米ドル建て債券に係る費用等は含まれておりません。

米ドル建て債券に係る費用等は、以下の通りです。

・米ドル建て債券の評価額に対して年率0.50%~0.80%程度(投資比率による加重平均)が発行・管理手数料等としてかかります。

・ETF、ETN、米ドル建てMMFもしくはそれに類するものに投資した場合、信託報酬等の費用が発生することがあります。

これらの費用等は全て、基準日時点の情報に基づくものです。

(注5) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

売買および取引の状況

<親投資信託受益証券の設定、解約状況>

	当 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
グローバル・コモディティ(米ドル建て) マザーファンド	595, 678	526, 810	302, 819	271, 228

利害関係人※との取引状況等

■利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	B A	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	D C
コ ー ル ・ ロ ー ン	百万円 8, 127	百万円 672	% 8. 3	百万円 8, 107	百万円 670	% 8. 3

(注) 当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

<グローバル・コモディティ(米ドル建て) マザーファンド>

区 分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	B A	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	D C
為 替 直 物 取 引	百万円 22, 124	百万円 21, 491	% 97. 1	百万円 3, 721	百万円 3, 721	% 100. 0
コ ー ル ・ ロ ー ン	89, 561	7, 421	8. 3	89, 442	7, 415	8. 3

<平均保有割合 8.9%>

(注1) 平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合です。

(注2) 当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

組入資産の明細

<親投資信託残高>

種 類	当 期 首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
グローバル・コモディティ(米ドル建て) マザーファンド	4, 427, 115	4, 719, 974	4, 316, 888

(注) 親投資信託の当期末現在の受益権総口数は、71, 281, 940千口です。

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
グローバル・コモディティ(米ドル建て) マザーファンド	千円 4,316,888	% 98.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	77,974	1.8
投 資 信 託 財 産 総 額	4,394,862	100.0

(注1) グローバル・コモディティ(米ドル建て) マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(64,712,313千円)の投資信託財産総額(65,464,763千円)に対する比率は98.9%です。

(注2) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1米ドル=159.11円

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	当 期 末 2026年8月17日現在
(A)資 産	4,394,862,421円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	73,984,207
グローバル・コモディティ(米ドル建て) マザーファンド(評価額)	4,316,888,410
未 収 入 金	3,987,850
未 収 利 息	1,954
(B)負 債	35,417,973
未 払 解 約 金	15,871,215
未 払 信 託 報 酬	19,432,508
そ の 他 未 払 費 用	114,250
(C)純 資 産 総 額(A-B)	4,359,444,448
元 本	2,417,116,063
次 期 繰 越 損 益 金	1,942,328,385
(D)受 益 権 総 口 数	2,417,116,063口
1万口当たり基準価額(C/D)	18,036円

■損益の状況

項 目	当 期 自 2026年2月18日 至 2026年8月17日
(A)配 当 等 収 益	267,027円
受 取 利 息	267,027
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	471,966,598
売 買 益	557,772,363
売 買 損	△85,805,765
(C)信 託 報 酬 等	△19,546,758
(D)当 期 損 益 金(A+B+C)	452,686,867
(E)前 期 繰 越 損 益 金	469,655,330
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	1,019,986,188
(配 当 等 相 当 額)	(893,648,533)
(売 買 損 益 相 当 額)	(126,337,655)
(G) 計 (D+E+F)	1,942,328,385
(H)収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	1,942,328,385
追 加 信 託 差 損 益 金	1,019,986,188
(配 当 等 相 当 額)	(893,673,284)
(売 買 損 益 相 当 額)	(126,312,904)
分 配 準 備 積 立 金	922,342,197

(注1) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

＜注記事項＞

※当ファンドの期首元本額は2,254,880,469円、期中追加設定元本額は665,814,917円、期中一部解約元本額は503,579,323円です。

※分配金の計算過程

項 目	当 期
(A) 配当等収益額(費用控除後)	931,077円
(B) 有価証券売買等損益額(費用控除後・繰越欠損金補填後)	451,755,790円
(C) 収益調整金額	1,019,986,188円
(D) 分配準備積立金額	469,655,330円
(E) 分配対象収益額(A+B+C+D)	1,942,328,385円
(F) 期末残存口数	2,417,116,063口
(G) 収益分配対象額(1万口当たり)(E/F×10,000)	8,035円
(H) 分配金額(1万口当たり)	－円
(I) 収益分配金金額(F×H/10,000)	－円

お知らせ

「一般社団法人投資信託協会」を、「一般社団法人資産運用業協会」に変更するため、投資信託約款に
所要の変更を行いました。

(変更日:2026年4月1日)

目論見書において、運用管理費用(信託報酬)の実質的な負担欄を新設いたしました。

目論見書記載内容	見直し後	見直し前(現行)
信託報酬率	年率0.935% (税抜0.85%)	年率0.935% (税抜0.85%)
実質的な負担(新設)	<u>年率1.435%～1.735%程度</u> <u>(税抜1.35%～1.65%程度)</u>	

※当ファンドが実質的に投資する仕組債の費用を算入することに伴うものであり、受益者の皆様
にご負担いただく費用はこれまで通りで変更はございません。

(変更日:2026年5月16日)

グローバル・コモディティ（米ドル建て）マザーファンド

運用報告書

第18期（決算日 2026年5月26日）

当親投資信託の仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は2008年7月1日から無期限です。
運用方針	主としてブルームバーグ商品指数の騰落率に償還価格が概ね連動する米ドル建て債券（以下「米ドル建て債券」といいます。）に投資を行い、世界の様々な商品（コモディティ）市況を捉えることを目的に、ブルームバーグ商品指数（円換算ベース）と概ね連動する投資成果をめざして運用を行います。
主要運用対象	米ドル建て債券を主要投資対象とします。
組入制限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

当親投資信託はこのたび上記の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

【本運用報告書の記載について】

- ・基準価額は1万口当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		参 考 指 数		債 組 入 比 率	債 券 先 物 率 比	純 資 産 額
	円	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率			
第14期(2022年5月26日)	6,239	70.2	6,755	69.5	98.5	—	35,578
第15期(2023年5月26日)	5,544	△11.1	5,570	△17.5	98.1	—	22,896
第16期(2024年5月27日)	6,856	23.7	6,607	18.6	98.6	—	30,671
第17期(2025年5月26日)	6,407	△6.5	5,879	△11.0	98.1	—	30,208
第18期(2026年5月26日)	9,186	43.4	8,842	50.4	98.3	—	43,963

(注) 債券先物比率は「買建比率－売建比率」です。

当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数		債 組 入 比 率	債 券 先 物 率 比
	円	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(当 期 首) 2025年 5月26日	6,407	—	5,879	—	98.1	—
5月末	6,353	△0.8	5,818	△1.0	98.8	—
6月末	6,517	1.7	5,975	1.6	98.4	—
7月末	6,764	5.6	6,185	5.2	98.7	—
8月末	6,619	3.3	6,007	2.2	98.4	—
9月末	6,912	7.9	6,270	6.7	98.8	—
10月末	7,274	13.5	6,601	12.3	98.7	—
11月末	7,478	16.7	6,820	16.0	98.4	—
12月末	7,645	19.3	6,926	17.8	98.3	—
2026年 1月末	8,340	30.2	7,677	30.6	98.9	—
2月末	8,227	28.4	7,515	27.8	98.2	—
3月末	8,925	39.3	8,656	47.2	98.6	—
4月末	9,171	43.1	8,876	51.0	98.1	—
(当 期 末) 2026年 5月26日	9,186	43.4	8,842	50.4	98.3	—

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は「買建比率－売建比率」です。

参考指数は、ブルームバーク商品指数（円換算ベース）です。

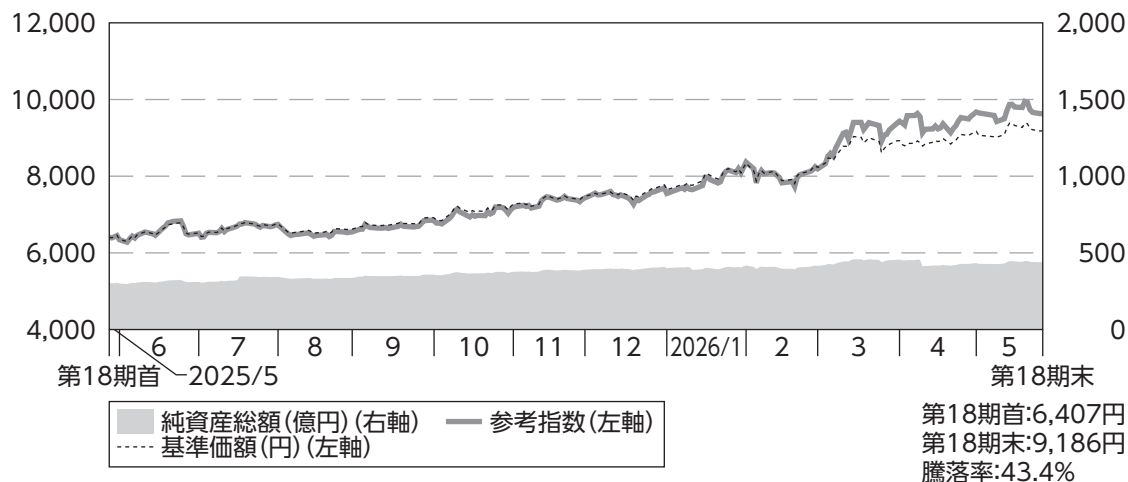
ブルームバーク商品指数は、ブルームバーク・ファイナンス・エル・ピー（Bloomberg Finance L.P.）及び、その関係会社とUBSセキュリティーズ・エル・エル・シー（UBS Securities LLC）の共同商品で、現物商品の先物契約により構成され、商品市場全体の値動きを表します。

「円換算ベース」は、米ドルベース指数をもとに、当社が独自に円換算した指数です。

ブルームバーク商品指数（Bloomberg Commodity IndexSM）及び「ブルームバーク（Bloomberg[®]）」は、ブルームバーク・ファイナンス・エル・ピー（Bloomberg Finance L.P.）及び、その関係会社（以下「ブルームバーク」と総称します。）のサービスマークであり、当社による一定の目的での利用のためにライセンスされています。ブルームバーク商品指数（Bloomberg Commodity IndexSM）は、ブルームバークとUBSセキュリティーズ・エル・エル・シー（UBS Securities LLC）の間の契約に従ってブルームバークが算出し、配信し、販売するものです。ブルームバーク、ならびにUBSセキュリティーズ・エル・エル・シー及びその関係会社（以下「UBS」と総称します。）のいずれも、当社の関係会社ではなく、ブルームバーク及びUBSは、当ファンドを承認し、是認し、レビューし又は推奨するものではありません。ブルームバーク及びUBSのいずれも、ブルームバーク商品指数（Bloomberg Commodity IndexSM）に関連するいかなるデータ又は情報の適時性、正確性又は完全性も保証するものではありません。設定日を10,000として指数化したものを掲載しています。

当期中の運用経過と今後の運用方針

基準価額等の推移



(注)参考指数は、2025年5月26日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

当ファンドの基準価額は、ブルームバーク商品指数(円換算ベース)が上昇したことから、前期末比で上昇しました。

投資環境

商品市場は、FRB(米連邦準備理事会)による利下げ観測に加え、中東やウクライナ、ベネズエラ情勢をめぐる地政学リスクの高まりなどを受けて貴金属セクターが堅調となったほか、供給懸念などから非鉄セクター、エネルギーセクターも堅調な推移となりました。2026年2月末以降は、原油輸送の要衝であるホルムズ海峡が実質的に封鎖されたことで供給懸念が一段と強まり、原油市場を中心に一段高となりました。

外国為替市場は、対米関税交渉の進展期待のほか、2025年10月に発足した高市政権の積極財政が財務の健全性への懸念を強めたこと、また2026年2月末以降は中東情勢の緊迫化などを受けて、円安・米ドル高が進行しました。

当ファンドのポートフォリオ

主としてブルームバーグ商品指数(円換算ベース)に概ね連動する投資成果を目標として、償還価格がブルームバーグ商品指数の騰落率と概ね連動する米ドル建て債券の組み入れを高位に保つ運用を行いました。

当ファンドの組入資産の内容

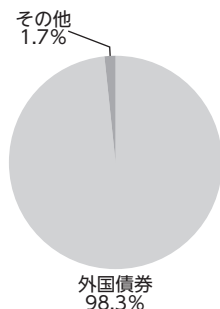
○上位10銘柄

順位	銘柄名	国・地域	組入比率
1	STAR HELIOS 008 10/26/26	アイルランド	40.3%
2	SG ISSUER 047 10/30/26	ルクセンブルク	12.5%
3	SG ISSUER 046 08/28/26	ルクセンブルク	10.4%
4	SG ISSUER 048 12/30/26	ルクセンブルク	9.9%
5	SG ISSUER 045 06/30/26	ルクセンブルク	8.6%
6	MS SPACE II 001 03/29/30	ケイマン諸島	7.2%

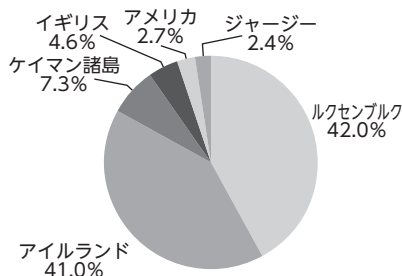
順位	銘柄名	国・地域	組入比率
7	BAR USD COM 044 02/26/27	イギリス	4.5%
8	IPATH DOW COMM 06/12/36	アメリカ	2.7%
9	ETFS ALL COMMODITIES	ジャージー	2.4%
10	——	—	—
組入銘柄数			9

(注)組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

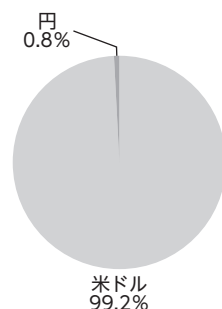
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分

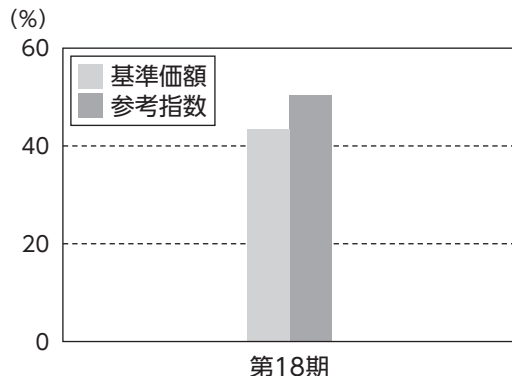


(注)資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。
 その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



今後の運用方針

ブルームバーグ商品指数(円換算ベース)と概ね連動する投資成果をめざして運用を行います。

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2025年5月27日～2026年5月26日)		
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (株式) (新株予約権証券) (オプション証券等) (新株予約権付社債(転換社債)) (投資信託証券) (商品) (先物・オプション)	－円 (－) (－) (－) (－) (－) (－)	－％ (－) (－) (－) (－) (－) (－)	(a) 売買委託手数料＝ $\frac{[期中の売買委託手数料]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式) (新株予約権証券) (オプション証券等) (新株予約権付社債(転換社債)) (公社債) (投資信託証券)	－ (－) (－) (－) (－) (－)	－ (－) (－) (－) (－) (－)	(b) 有価証券取引税＝ $\frac{[期中の有価証券取引税]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	2 (2) (－) (－)	0.020 (0.020) (－) (－)	(c) その他費用＝ $\frac{[期中のその他費用]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	2	0.020	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額(7,518円)で除して100を乗じたものです。

売買および取引の状況

＜公社債＞

			当	期
			買付額	売付額
外国	アメリカ	社債券(投資法人債券を含む)	千米ドル 147,757	千米ドル 148,346

(注1) 金額は受渡代金です。(経過利子分は含まれておりません。)
(注2) 社債券(投資法人債券を含む)には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

利害関係人※との取引状況等

■ 利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 5,595	百万円 4,962	% 88.7	百万円 5,838	百万円 5,838	% 100.0
金 銭 信 託	0.026962	0.026962	100.0	0.026962	0.026962	100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	107,562	9,436	8.8	107,538	9,439	8.8

(注) 当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

<外国(外貨建)公社債>

(A) 債券種類別開示

区 分	額 面 金 額	当		期		末		
		評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
ア メ リ カ	千米ドル (注4)	千米ドル 271,844	千円 43,228,648	% 98.3	% —	% 5.1	% 7.2	% 86.1
合 計	(注4)	271,844	43,228,648	98.3	—	5.1	7.2	86.1

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入力しています。

(注4) 額面基準の異なる銘柄を組入れているため、額面金額を表示していません。

(B) 個別銘柄開示

当		期		末		
銘	柄	利 率 (%)	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
				外 貨 建 金 額	邦貨換算金額 (千円)	
(アメリカ)			千米ドル	千米ドル		
普通社債券(含む投資法人債券)						
BAR USD COM 044 02/26/27		—	12,000	12,393	1,970,830	2027/2/26
ETFS ALL COMMODITIES		—	(注3)40,000	6,552	1,041,899	—
IPATH DOW COMM 06/12/36		—	(注4)15,000	7,425	1,180,723	2036/6/12
MS SPACE II 001 03/29/30		—	15,000	19,771	3,144,063	2030/3/29
SG ISSUER 045 06/30/26		—	19,000	23,753	3,777,329	2026/6/30
SG ISSUER 046 08/28/26		—	23,000	28,621	4,551,343	2026/8/28
SG ISSUER 047 10/30/26		—	29,000	34,585	5,499,770	2026/10/30
SG ISSUER 048 12/30/26		—	24,000	27,261	4,335,139	2026/12/30
STAR HELIOS 008 10/26/26		—	50,000	111,480	17,727,549	2026/10/26
合	計				43,228,648	

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 償還年月日が「—」の銘柄は、償還期限の定めがありません。

(注3) 無額面のため、取引数量を表示しております。

(注4) 額面は50米ドルです。

投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	43, 228, 648	97. 9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	944, 588	2. 1
投 資 信 託 財 産 総 額	44, 173, 236	100. 0

(注1) 当期末における外貨建純資産(43, 605, 288千円)の投資信託財産総額(44, 173, 236千円)に対する比率は98. 7%です。

(注2) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1米ドル=159. 02円

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	当 期 末 2026年5月26日現在
(A) 資 産	44, 173, 236, 324円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	944, 580, 528
公 社 債(評価額)	43, 228, 648, 782
未 収 利 息	7, 014
(B) 負 債	209, 985, 910
未 払 金	209, 985, 910
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	43, 963, 250, 414
元 本	47, 861, 438, 455
次 期 繰 越 損 益 金	△3, 898, 188, 041
(D) 受 益 権 総 口 数	47, 861, 438, 455口
1万口当たり基準価額(C/D)	9, 186円

■損益の状況

項 目	当 期 自 2025年5月27日 至 2026年5月26日
(A) 配 当 等 収 益	13, 021, 649円
受 取 利 息	13, 021, 649
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	13, 970, 912, 568
売 買 益	13, 979, 690, 472
売 買 損	△8, 777, 904
(C) そ の 他 費 用	△7, 972, 786
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	13, 975, 961, 431
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△16, 937, 923, 274
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△2, 887, 102, 895
(G) 解 約 差 損 益 金	1, 950, 876, 697
(H) 計 (D+E+F+G)	△3, 898, 188, 041
次 期 繰 越 損 益 金(H)	△3, 898, 188, 041

(注1) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

〈注記事項〉

※当ファンドの期首元本額は47,146,390,264円、期中追加設定元本額は11,181,428,488円、期中一部解約元本額は10,466,380,297円です。

※当ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は次の通りです。

コモディティ・オープン(SMA専用)	36,916,872,938円
SMTAMコモディティ・オープン	4,754,203,743円
コア投資戦略ファンド(成長型)	2,043,559,038円
コモディティ・オープン(適格機関投資家専用)	1,362,804,247円
コア投資戦略ファンド(安定型)	979,914,647円
コア投資戦略ファンド(切替型)	684,863,010円
コア投資戦略ファンド(切替型ワイド)	571,270,883円
POFs用 グローバル・コモディティ(米ドル建て)・ファンドS(適格機関投資家専用)	318,204,687円
コア投資戦略ファンド(積極成長型)	162,692,231円
ファンドラップ運用戦略F(中庸型)(適格機関投資家専用)	67,053,031円

お知らせ

「一般社団法人投資信託協会」を、「一般社団法人資産運用業協会」に変更するため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

(変更日:2026年4月1日)